特集

子どもを産み育てやすいまち

－子どもは地域の活力－

呉市では、子育て世代が安心して子どもを
産み育てられる環境づくりを進めています。
県内トップクラスの子育て支援を展開し、
妊娠・出産から子育てまで切れ目のないサポートを行っています。
今回の特集では、そんな呉市の子育て支援の取り組みを紹介します。

目指せ！全国トップクラスの支援!!

～呉市の子育て支援の取り組み～

■ こんな取り組みがあるって知ってますか？

ここでは主に妊娠期や出産、未就学児に関わる取り組みを紹介します。妊娠や出産、子育てでは、多くの悩みが生まれます。呉市はさまざまな相談支援や経済的な支援などに取り組んでいるので、皆さんも利用できているか、確認してみましょう。

０歳児～２歳児の保育料無償化

県内で２市のみが実施！

未就学児（0～5歳）　問 こども施設課☎(023)25－3144

現在保育料が無償化されている３～５歳児に加えて、新たに０～２歳児の保育料についても呉市独自で無償化することで、呉市において「保育料の全年齢無償化」がはじまります。子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育てしやすい環境を実現します。（令和８年10月から実施）

特定不妊治療費助成

助成額が県内トップクラス！

妊娠前から　問 地域保健課☎(023)25－3540

人工授精に必要な検査費や治療費を助成する一般不妊治療に対するこれまでの支援に加えて、新たに体外受精や顕微授精などの特定不妊治療のうち、保険が適用されない先進医療の費用を助成することで、子どもを望む人の経済的な負担を軽減します。

助産師による産後支援

支援メニュー数が県内トップクラス！

未就学児（0～5歳）　問 地域保健課☎(023)25－3597

産後の母子などが助産師による専門的なケアを受けて、自宅で安心して育児ができるよう支援しています。

子どもの急病時の相談ダイヤル

未就学児（0～5歳）　問 福祉保健課☎(023)25－3524

平日夜間と休日の子どもの急病への対処など相談できる「小児救急電話相談（＃8000）」があり、急病でも安心して相談できます。　※運営費を一部呉市が負担。

５歳児健康診査

未就学児（0～5歳）　問 地域保健課☎(023)25－3542

児童や保護者が安心して就学を迎えられるよう、成長や発達を確認する健診を行っています。

妊娠前から

ピックアップ
- ▶不妊治療費の助成（特定不妊・一般不妊）
- ▶不育症治療費等の助成

妊娠期から出産

- ▶母子（親子）健康手帳交付
- ▶妊婦のための支援給付金
- ▶妊婦健康診査、産婦健康診査
- ▶交流支援
  ※妊産婦やその家族が、お産・育児・親の役割などを学んだり相談できる交流会を開催しています。

未就学児（０～５歳）

- ▶乳児家庭全戸訪問
- ピックアップ ▶助産師による産後支援
- ▶離乳食教室
- ピックアップ ▶新生児聴覚検査、乳幼児健康診査（5歳児健康診査を実施）
- ▶こども誰でも通園制度
  ※０歳６か月～２歳が対象。
- ▶地域子育て支援センター
  ※地域の子育て家庭に、保育所などで育児相談や子育て支援を実施しています。
- ピックアップ ▶保育料の無償化（０～２歳）　▶保育料の無償化（３～５歳）
- ピックアップ ▶子どもの急病時の相談ダイヤル
- ▶保育所等給食食材高騰への対応
- ▶預かりサービス（延長保育、一時預かり保育、体調不良児対応型保育）
- ▶病児・病後児保育　（小学生まで）
- ▶ファミリー・サポート・センター　（中学生まで）
  ※子育てを「応援してほしい人」「応援したい人」で地域の子育てを支え合う活動の運営をしています。
- ▶児童手当・児童扶養手当　（高校生まで）
- ピックアップ ▶全ての子どもたちを守る医療費助成　（高校生まで）

※こちらの事業は次ページに跨がります。

ここには載っていない
支援がまだまだあるよ！

■ 疑問があれば、まずはこちら！

「くれ子育てねっと」

「くれ子育てねっと」には、子育て支援サービス・子育てニュース・各種サービスのオンライン申請・子育て相談など、さまざまな情報が掲載されています。検索機能も充実していて、子どもの年齢やキーワードから、知りたい情報を見つけ出しましょう。

■ まだまだあります！さまざまな取り組み！

ここでは就学児や、幅広い対象者が関わる取組を紹介します。
前ページに続き、より対象年齢の高い児童や、児童の枠を超えてたくさんの方を手助けする取り組みがあります。利用できているか、確認してみましょう。

学校給食費の負担軽減

小学校給食実質無償化！

小学生　問 学校施設課☎(03)25－3449

保護者が負担している給食食材費について、国などの支援を受けてその負担を軽減します。さらに、国などの支援でまかなえない負担分については、呉市で負担し、子育て世帯の経済的な負担を軽減します。

子どもたちへの放課後の居場所の提供

小学生　問 こども支援課☎(03)25－3254

放課後児童会・子供教室を一体的に運営し、放課後を身近な場所で安全・安心に過ごして多様な体験ができる居場所を提供しています。(市内4カ所)

就学援助費の支給

問 学校教育課☎(03)25－3568

小学生　中学生

経済的に困窮している世帯の保護者に、学用品費や給食費などを支給しています。

全ての子どもたちを守る医療費助成

助成が県内トップクラス！

問 こども支援課☎(03)25－3173

未就学児(0～5歳)　小学生　中学生　高校生

市内居住の高校生以下のすべての子どもたちの通院・入院を助成しています。
自己負担:500円／日(通院:月4日まで、入院:月14日まで)

大学進学を支援

高校生　問 こども支援課☎(03)25－3173

経済的な事情がある世帯で、大学進学を目指している高校生に学習支援を実施しています。

周産期・小児医療体制の確保

その他　問 福祉保健課☎(03)25－3265

広島大学、産業医科大学との連携を強化し、東部地域の分娩・小児医療機能を維持するとともに、市域全体で安心安全な小児救急医療体制を確保します。

もしもし相談 LINE・もしもし相談電話

その他　問 文化振興課☎(03)25－3461

学校のいじめや不登校、職場の人間関係やひきこもりなど、さまざまな相談を受け付けています。

▼LINEのQRコード　▼ホームページのQRコード

※左はLINEのQRコードです。呉市公式LINEの登録をしていない人は、右のQRコードをご覧ください。

医療的ケア児の受入体制整備

その他　問 こども施設課☎(03)25－3371

これまで公立保育所で医療的ケア児を受け入れていましたが、私立保育所などでも受け入れられるよう、体制整備を進め、保護者の利便性を向上します。
(令和８年度は２施設を整備予定)

小学生　中学生　高校生

ピックアップ ▶学校給食費の負担軽減
▶ひとり親家庭の高校進学を支援
ピックアップ ▶大学進学を支援
▶学校給食食材費価格高騰への対応
ピックアップ ▶就学援助費の支給
▶特別支援教育就学奨励費の支給
ピックアップ ▶子どもたちへの放課後の居場所の提供
▶放課後児童会
(０歳から) ▶病児・病後児保育
(０歳から) ▶ファミリー・サポート・センター
(０歳から) ▶児童手当・児童扶養手当
ピックアップ ▶全ての子どもたちを守る医療費助成

切れ目のない支援や環境の整備

ピックアップ ▶もしもし相談LINE・もしもし相談電話
▶呉市すこやか子育て支援センター(くれくれ・ば、ひろひろ・ば)
▶ひとり親家庭等に対する医療費助成
ピックアップ ▶医療的ケア児の受入体制整備
▶こどもまんなかキャンペーン
▶子どもの居場所づくり
ピックアップ ▶周産期・小児医療体制の確保
▶救急相談センター(＃7119)
▶呉市医師会小児夜間救急センター
▶平日夜間や休日の救急医療を確保するための支援

「もっと」子どもを産み 育てやすいまちへ！

呉駅周辺の総合開発

問　(呉駅総合開発)呉駅周辺事業推進室☎(0823)25－5692
(子育て支援施設)こども支援課☎(0823)25－3254

　呉駅周辺地域総合開発では、そごう呉店跡地に商業、公益機能などを備える複合建物を整備しています。
　複合建物内には、乳幼児から中高生世代まで呉の子どもたちが集い、自分らしく過ごせる居場所をつくります。

新たな子育て支援施設の絵本広場▶

▼駅前の完成イメージ

幸町地区を歴史・文化・芸術の拠点に

問 企画課☎(0823)25－3274

　市民の皆さんをはじめ、多くの人が訪れ、滞在したくなる魅力あるエリアを目指します。落ち着いた雰囲気の中で、歴史・文化・芸術に親しめる地区となるよう整備します。

再整備のイメージ▶

“呉市に住みたい・住み続けたい”を応援

問 住宅政策課☎(0823)25－3830

　市外からの移住希望者や、新婚・子育て世帯など、呉市で安心して暮らし続けられるよう住まいに関する支援を行います。

【メニュー】
•移住希望者への住宅取得支援
•新婚・子育て世帯の定住支援
•子育て世帯向け市営住宅の整備　　など

▲呉市移住定住ポータルサイト「KURETO」

音戸の瀬戸公園の整備

問 土木総務課☎(0823)25－3668

　音戸の瀬戸公園一帯に、芝生広場や展望広場、飲食や特産品を提供する施設などを整備します。市民の皆さんが季節の花や景色を楽しみながら、気軽に立ち寄ってくつろげる空間をつくるとともに、室内で安心して遊べる子ども向けの遊び場を整備し、多くの人が訪れ、滞在を楽しめるエリアを目指します。

▲北側広場・北側広場駐車場エリアのイメージ

こどもまんなかアクションの推進

問 こども支援課☎(0823)25－3254

　「こどもまんなかアクション」とは、子ども・子育てにやさしい社会づくりに向けて、社会全体で子どもをまんなかに考え、取り組んでいくための気運醸成です。
　現在、こどもまんなか応援サポーターの事業所や店舗等では、ステッカーやこどもまんなかアクションを紹介するポスターを掲示しています。皆さんも、身近なお店や施設で掲示されているポスターやステッカーを、ぜひ探してみてください！

VOICE ☑「現役」の子育て世帯の声

呉市在住の道原さん家族に聞きました。

◀ゆうやさん

◀かなさん

0歳～2歳の保育料無償化はとても助かります。

私たちには1歳の息子がいて、これから2人目を出産する予定です。今年から保育料が無償化され、経済的な負担が軽くなると聞いています。子どもを預けることへの心理的なハードルも下がり、将来を見通しながら計画的に子育てできるようになったと感じています。（ゆうやさん）

相談できる支援がたくさんあるのがうれしい。

出産後には保健師さんなどが訪問してくれたり、同じ子育て世代の人たちと交流できる場があったりして、子育てへの不安が減りました。

気軽に相談できる環境があり、精神的な支えになっています。（かなさん）

呉市は子育てにおすすめなまちです。

呉は子育て支援が充実していて、とても子育てしやすいまちだと感じています。安心して2人目を迎えられる環境があると、とても心強いです。

～あなたの身近な子育て相談窓口～
市役所・保健センター・出張所などへ相談しましょう

子どものこと、保護者自身のこと、子育てに関することなど、気軽に相談してください。

【市役所の関係課　一覧】

担当課情報
こども支援課　☎(0823) 25 － 3173 （相談内容）児童手当、こども医療費助成など
こども家庭相談課　☎(0823) 25 － 3599 （相談内容）子育て、児童虐待の相談など
こども施設課　☎(0823) 25 － 3144 （相談内容）保育所の入所相談など

【呉市内の保健センター・出張所・呉市すこやか子育て支援センター　一覧】

機関名	連絡先	機関名	連絡先
①こども家庭センターえがお	☎(0823) 25 － 3597	⑥川尻保健出張所	☎(0823) 87 － 6130
②西保健センター	☎(0823) 25 － 3542	⑦安浦保健出張所	☎(0823) 70 － 6061
③東保健センター	☎(0823) 71 － 9176	⑧安芸灘保健出張所	☎(0823) 70 － 7181
④音戸保健出張所	☎(0823) 50 － 0615	⑨くれくれ・ば	☎(0823) 25 － 3482
⑤倉橋保健出張所	☎(0823) 53 － 1115	⑩ひろひろ・ば	☎(0823) 76 － 1616